所 属	知事直轄 防災課		
担当(係)名	防災担当	内線	2747
	防災航空担当	外線	058-385-3772

新 孤立集落対策の強化

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事 業 費 【財源内訳】 【主な使途】

前年度 0)

2 背景・現状

平成20年6月の岩手・宮城内陸地震の状況を踏まえ、地震、風水害発生時に孤立する可能性のある集落について調査した結果、県内には476集落(25市町村)存在することが判明した。

また、当該地震においても、ヘリコプターが孤立集落と外部とをつなぐ唯一の輸送手段であることが再認識されており、ヘリコプターに求められる役割と期待は大きい。

3 事業目的

市町村、県警察、消防等で構成する孤立集落対策の推進会議を設置し、県の地域 防災計画で課題としている項目等について具体的に検討を行っていく。

また、ヘリコプター離着陸可能地を実地調査・データベース化し、緊急時の初動対応に活用する。

4 事業概要

孤立集落対策の推進会議の開催(200千円)

県の地域防災計画において孤立集落対策の課題として掲げる「通信手段の確保」、「避難対策の推進」、「備蓄の推進」等について、観光客の安全も考慮しつつ具体的な対策を検討し、市町村及び県の施策につなげていく。

ヘリコプターの離着陸可能地の確保(1,539千円)

<長期構想推進重点政策枠事業>

ヘリコプターの離着陸可能地について上空・地上の両方から現地調査を実施し、 その結果をデータベース化するとともに、県域総合型GISでも見られるようにす ることにより広く情報を共有し、災害時における円滑な初動体制を確保する。

(款)2総務費 (項)6防災費 (目)(1)防災総務費

(明細書事業名) 防災運営費 市町村連携強化事業費

(明細書事業名) 防災へリコプター管理費 孤立集落防災へリコプター支援事業費